



公開プレゼンテーション実施状況

1 東三河広域連合の活用（政策企画課）

| 区分 | 内容 |
|------------------------|---|
| 基本方針 | 2 「自立と責任」の強化に向けた行政体制の整備 |
| 重点推進項目 | ⑨ 自治体間の広域連携事業の推進 |
| 取組項目 | 東三河広域協議会事務局の組織体制の充実 (効果目標等：東三河地域の広域的課題の解決と地域の一体的な発展) |
| 委員会の意見 (代表委員によるまとめ) | <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民の意見を斟酌して、広域連合を進めるべきである。 ○ 今後の運営では、2町1村が厳しいとも思われ、新城市も厳しい状況にあるのではないかと。8市町村での助け合いが重要となってくる。特に、豊橋市が全体を牽引していく立場となる。 ○ コストについては、固定費が大きく、コスト削減を意識すべきである。住民サービスを落とさず、8市町村合計として削減できるように進めていくべきである。PDCAを意識し、広域連合でも監査をすることが必要となる。 ○ 行政改革を推進するセクションを設けるのも良い。例えば、イギリスでは行政同士の連携が進められている。これを参照し、日本独自の特徴を活かした広域連合を構築していくべきである。 |
| 市民意見 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 一部事務組合をはじめ他の共同処理制度と異なり、広域連合は特別な組織であるので、各市町村の担当者が広域連合に出るとすると、豊橋市以外の各市町村が周辺化しないか、コストの削減が市民サービスの低下につながるのか心配である。 |



| | |
|------------------|---|
| 意見を踏まえての取組に対する認識 | <p>広域連合では、広域で行うことで効果が出る事業を選びすぐって実施するため、広域連合の設立により地域住民のサービスが低下することはありませんが、こうした懸念を抱く住民がいることを認識し、今後も広報や出前講座などを通じてしっかり住民への周知を図ってまいります。</p> <p>また、住民の意見を踏まえつつ、東三河地域の特徴を活かした広域連合としていきたいと考えます。</p> |
|------------------|---|